



Title	a+a 美学研究 第16号 目次
Author(s)	
Citation	a+a 美学研究. 2025, 16
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/103413">https://hdl.handle.net/11094/103413</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

特集

生きることの美学

高安啓介 008 はじめに

田中均 010 「生命の貧困化」の克服としての芸術  
—— ニーチェとシアトロクラシー

高安啓介 024 労働の喜びの表現としての芸術  
—— モリスから現代まで

上田假奈代 040 わたしを束ねないで  
—— 大阪・金ヶ崎で喫茶店のフリからはじめた詩なのよ

秋庭史典 054 災害後に家を建てる  
—— 奥能登とさわひらきの芸術

服部正 076 居場所化する障害者の美術

山下晃平 094 流れる「今」をあじわう  
—— アートプロジェクトによる日常経験の変容

大城奈都 110 労働者がカメラをもつとき  
—— メドヴェトキン集団の映画制作

岩崎陽子 128 ミュージアムにおける視覚偏重主義を超えて、  
インクルーシブのその先へ

八幡さくら 146 大地の芸術祭における地域史と環境への眼差し  
—— 磯辺行久の作品事例から

166 第七五回美学会全国大会報告  
170 執筆者紹介



美学研究 SHIGAKU KENKYŪ 2025 Vol. 16  
Studies in Aesthetics and Art Criticism

生きることの美学

特 集